



みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

vol.294 11月号
2025年11月17日発行

グリーンたいむ



発行：グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>



グリーンコープ生協くまもと主催

ウクライナのジャーナリスト講演会 前線地域の人道状況：私自身の訪問から見た証言と教訓

9月4日(木)、グリーンコープ生協くまもと本部会議室にて、講演会を開催しました。(約50人参加)

まず、ウクライナ・ジャーナリスト連盟会長のトミレンコさんが、ロシアの軍事侵攻が3年半も続いている現状を、戦火の中で撮影した数々の写真を用いて報告し、「命と報道の自由を守り、戦争の真実を世界に伝えることが使命」と話されました。続いて、原子力発電所のあるウクライナ南部のザポリージャで独自のオンラインメディアを運営するヴァカーロさんが、「欧州で一番大きい原子力発電所がロシアに接收されているが、周辺には地雷が撒かれ、専門知識のない軍人が掌握しているので、常に危険に晒されている」と訴え掛けました。最後に、ザポリージャの新聞「トルドヴァ・スラヴァ」編集長のカルペンコさんが、「最前線で電気もインターネットもない生活を送っている人々にとって、新聞は『希望のしるし』で命綱のような情報源。支援金で賄って月2回発行し、現地まで持参して3千部を配布している」と、実際に発行された新聞を手に、時に動画を交えて語られました。



左から、セルゲイ・トミレンコさん、タカヤ・イリナさん(通訳)、オルガ・ヴァカーロさん、スヴィトラナ・カルペンコさん

「私たちに、今できることは？」との参加者からの質問に講師の皆さんは、「そのように思っていたことに感謝します。あなたの周りの身近な人たちに、できるだけ伝えてほしいです。人の痛みを自分の痛みとして感じる事ができた時、平和が訪れると思うのです。実情を知って、痛みを理解してほしいです」と、手を胸に当て祈るように話されました。

3年前に来熊された際に集まった支援金は、「『遠い異国にも応援してくださっている人々がいてくれる』と心理的にも助けられている」とも語られました。(「グリーンたいむ」2022年10月号〈vol.260〉参照)



くまもとの理事を代表して熊本土産を渡す理事たち



前列左から4人目は、トミレンコ夫人のオレーナ・マカレンコさん



くるくる回すと踊っているように見えるウクライナの子守り人形「モタンカ」を頂戴しました。

も
く
じ

1：ウクライナのジャーナリスト講演会報告 / 2：東・西地域本部のページ / 3：組合員活動報告のページ / 4：豪雨災害5年後集会報告 / 5：組合員のおすすめ商品紹介 / 6：Let's Study!! ワーカー学習会報告 / 7：わたしとグリーンコープ、こんにちは！ワーカーズです、2027カーボンニュートラル / 8：from ネグロス・クリスマスカンパ、キャンドルナイト、グリーンコープでんき関連、電話コーナー、リユース・リサイクル状況、編集者だより

グリーンコープ

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン

北海道の産直産地 (剣淵・生命を育てる大地の会、 きたそらち農協北竜) 視察・交流会報告



グリーンコープの青果産直産地は、北海道から沖縄まで広範囲に亘って存在しています。2025年度、グリーンコープ連合会商品おすすめ委員会では、北海道で有機栽培や減農薬栽培をされている2つの産地を訪問し、視察・交流を行いました。くまもとからの代表として参加した組合員が、視察の様子を報告します。

剣淵・生命を育てる大地の会（北海道上川郡剣淵町） 7月28日訪問

剣淵・生命を育てる大地の会は、環境保全型農業を目指されていて、化学肥料・除草剤不使用の産直四つ葉剣淵のかぼちゃ3種類を栽培されています。この日は、砂田さん、木下さんというお二人の圃場を視察しました。



圃場へ行くと、まず土壌に驚かされました！鳥の足跡が付くくらい、ふかふかで柔らかく、かぼちゃがすくすく育っていく様子が伺えました。

ウリ科の作物は寒暖差が大きければ大きいほど糖度が増すそうです。また、かぼちゃが地面に接するところにできる黄色い模様「グランドマーク」

は中身の色と比例しており、貯蔵中黄色からオレンジ色へと変化する時には甘みが増している目安になるとのことでした。



きたそらち農協北竜（北海道雨竜郡北竜町） 7月29日訪問

きたそらち農協北竜では、「産直赤とんぼ米」（B栽培：きたくりん、C栽培：ななつぼし）を栽培されている圃場を視察しました。

グリーンコープの農薬の基準は、都道府県の認証では2成分でカウントする農薬も、3成分とカウントされるものもあると聞き、改めてグリーンコープ基準の厳しさを認識しました。

収量を減らさない努力をしながら、安心・安全なお米づくりをしてくださっていることに、深いありがたみを感じました。



この度の視察で、生産者の皆さんが今までにない高温や少雨で大変なご苦労をされている様子が伝わりました。そんな中でも、組合員の喜びの声をパワーの源にされていること、さまざまな工夫をしてくださっていることに、言葉では言い表せないほど感謝の気持ちで胸がいっぱいです。高齢化が進む中ではありますが、どの産地も若い方が後継者として活躍されている姿に頼もしさを感じ、希望が持てる視察となりました。

東地域本部 商品おすすめ活動委員会 委員長 児玉 志野

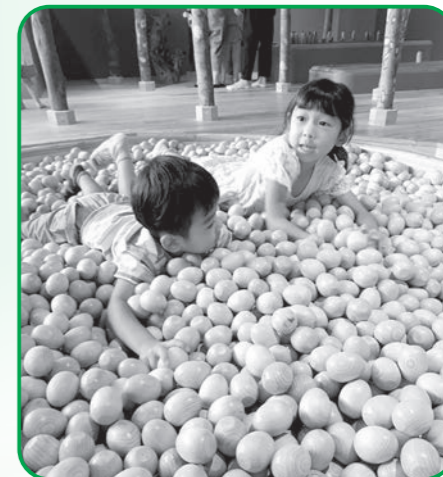
福岡おもちゃ美術館

「親子で遊ぶ」「文化を伝える」「世代を繋ぐ」美術館。福岡の木を使い、郷土の特色が豊かです。子どもはもちろん、大人もワクワクするおもちゃがたくさんありました。



建物に入ると木の香りが広がります

8月28日(木)、福祉活動
委員会は「木育」を目的に
「福岡おもちゃ美術館」を
視察。また「グリーンコープ
福祉用品店舗 ほっと館」を
訪問しました♪



木のボールのぬくもりに包まれます

グリーンコープ 福祉用品店舗 ほっと館

福祉用品が展示販売されていて、実際にふれることができました。カタログでは分かりにくい部分や、使用方法を知ることができて、購入しやすいと思いました。



「ほっと館」のスタッフ三島さんよりレクチャーを受けました

from ネグロス・クリスマスカンパ

環境委員会

今年もご協力よろしくお願いします！

大人も子どもも心が弾むクリスマスが、もうすぐやってきますね！皆さんのおうちでは、どんなクリスマスの準備をされていますか？さて、グリーンコープのクリスマスといえば、美味しいケーキやチキン、そしてもちろん「from ネグロス・クリスマスカンパ」です。

1980年代、世界的な砂糖価格の暴落により、フィリピン・ネグロス島では多くの人が職を失い、子どもたちも深刻な飢えに苦しみました。その状況を知ったグリーンコープの組合員が立ち上がり、緊急支援として始まったのがこのカンパです。それ以来、毎年クリスマスの時期にカンパを募り、支援を続けています。集まったカンパ金の半分は、APLA^(※)を通じて海外支援に、もう半分は、ネグロスとの民衆交易を支える活動に活かされています。

例えば、これまでバナナを運ぶには、古いレンタルトラックしか使えず、舗装されていない山道を通るうちに、せっかくのバナナが傷ついてしまうことが少なくありませんでした。しかし、皆さんのご支援のおかげで、ついに新しいトラックを購入することができました！バナナの傷つきもぐんと減り、生産者の喜びもひとしおです。これはほんの一例。現地の暮らしを支えながら、私たちは安心・安全な商品を受け取ることができる…まさに「共生」です。

店舗やキープ&ショップには、環境活動委員が気持ちを込めて手作りした「from ネグロス・クリスマスカンパ箱」が設置されています。お買い物のついでに、ネグロスと私たちの未来に、ちょこっと愛のひと押しをお願いいたします！ご一緒にネグロスの商品もお手に取っていただけたら…とっても嬉しいです♪

委員長 鍋島 貴和子

※APLA…オルタナティブ・ピープルズ・リンケージ in アジア。「農を軸とした地域づくり」のためのネットワーク構想を目指して、出会いや交流の場の創造を進める特定非営利活動法人。

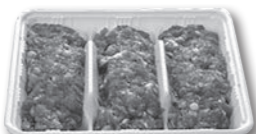


グリーンたいむ 読者の皆さん おすすめ商品のシェアをありがとう♪

6月号 (vol.289) 8面に掲載されたクイズにご回答いただいた、
組合員の皆さんのおすすめ商品をご紹介します。

🌿 ガパオライス用 (産直若鶏ミンチたれ漬)

おすすめ商品はガパオライス
です。
目玉焼きを乗せて美味しく
いただいています。
(N・Tさん)



🌿 小魚せんべい

高齢者も子どもも美味しく骨を
育てましょう♪
(ペンネーム：ムーミン娘さん)



産直民衆交易 (ネグロス) バナナ

私たちは美味しく安全に食べる、
ネグロスの生産者の自立に
カンパが使われる、ネグロス
の雇用や生活が安定する、
みんながウィンウィンなバナナ。
(ペンネーム：こうしのH口さん)



🌿 トマトケチャップ

🌿 トマトケチャップ以外のもの
を使ったことなし。
濃厚でトマト味そのものが気に入
っていて、妹たちにも送って
います。
※一人暮らしで多くは必要ない
ですが、安心で味も良いので
利用しています。
(C・Dさん)



🌿 生乳たっぷりヨーグルト

疲れた時はこのヨーグルト
の優しい食感と甘さに癒さ
れています。
(ペンネーム：たどたどさん)



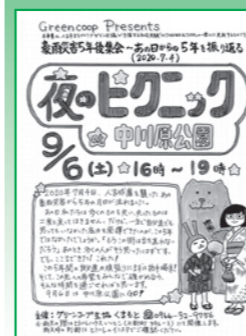
🌿 こだわりのひとくちこうや だし付

煮物を作る時、煮汁を吸いとっ
て美味しくいただきます。
常温で保存できるので常備して
います。
(H・Kさん)



🌿 らくらくっ酢

かけてもよし
つけ汁にしてもよし
使いがってがよく重宝します。
(H・Oさん)



豪雨災害5年後集会 あの日(2020年7月4日)からの5年を振り返る

グリーンコープは、令和2年7月豪雨災害発生直後から支援活動に取り組ん
でいます。5年が経過する中で、当時を振り返り、支援いただいた方へ感謝の
思いを伝え、また、これまで地域の復興に向けて力を合わせてきた皆さんが集
まる場を設けることを目的に、「5年後集会」を人吉市で開催しました。



2025年9月6日に、人吉市のシンボル
ともいえる中川原公園(球磨川の中州に作ら
れた公園)で豪雨災害5年後集会として行わ
れた「夜のピクニック」は、予想を超える4
00人の来場者で賑わいました。
5年前の豪雨の時は完全に水没し復旧にも
長い時間のかかった中川原公園で、みんなが
笑顔で楽しい時間を過ごすことができたこと
は喜びにたえません。また、来場者の
中には「あの時はグリーンコープさんにお世
話になった」と感慨深げに言われる方も多く
被災直後から現在に至るまでグリーンコープ
が地道に続けている災害支援が地域に認めら
れていると、改めて感じることもできました。
今回のイベントは単協としての開催で、多
くの人が参加してもらえたことも、私たちにと
っては大きな喜びでした。〇〇長と肩書
のつく人たちが率先して唐揚げを揚げ、焼きそ
ばを焼き、駐車場整理をする。グリーンコー
プにしていると「当たり前」のようになっていた
そんな光景に、ワーカー歴が短く、単協あげ
てのイベントの経験がなかったヒトハレの新
人ワーカーは、とても驚いていました。
そんなグリーンコープだからこそ、あれだ
けの手厚い災害支援もなし得たのだと、改め
て知ることができた今回のイベントでした。

代表 御園 豊子
ワーカーズコレクティブ ヒトハレ

キッチンカーで、かき氷
のふるまい



元気カーでグリーンコープ
のたまごや野菜などを販売



くまもとワーカーズ常勤理事会 石原代
表(右)と、GCくまもと上村専務理事



おにぎりを会場内で売り歩きました



よさこい盆踊りの様子(写真中央)

わたくしとグリーンコープ

「母から始まった我が家のグリーンコープ」
母が配送ワーカーになったことがグリーンコープとの出会いのきっかけです。当時、栄養士の卵だった私は、母が語る「食の安全」「メーカーさんのこだわり」「配達での出来事」を聞くのを楽しみにしていました。熱弁が増すごとに冷蔵庫の中はグリーンコープ一色。あの頃からのお気に入りには、今も我が家の定番です。息子にもしっかり引き継がれ、美味しいものが並び食卓を家族で楽しんでいます。

管理栄養士となった今、健やかさは毎日の食から！と実感。安心・安全な食、みどりの地球を守るため、環境委員長としてせっけん運動も楽しくすすめています。最後になりましたがグリーンコープとの出会いをくれた母に感謝しています。末長くグリーンコープと共に！



西地域本部
環境委員長
鍋島 貴和子

こんにちは！ワーカーズです

こんにちは。私は食育の会わくわくのワーカーです。
子ども料理教室はグリーンコープの食材を使って基本から丁寧に教えます。初めて包丁を持つ子どもさんも「自分でできた！」という達成感が味わえます。苦手なメニューも自分で作ると食べられたり、普段料理をしてくれる方々への感謝の気持ちも育めます。自信がついてニコニコして帰る子どもたちを見るのは嬉しくてたまりません。

仕事を通して、いろいろな子どもさん、組合員さんにお会いできるのをいつも楽しみにしています。

ワーカーズ・コレクティブ 食育の会わくわく



東村 菜摘女

2027カーボンニュートラル

～多くの組合員に知っていただきたい～

カーボンニュートラル1%拠出金の取り組みについて、たくさんの組合員さんから意思表明を書面にてご提出いただきました。ありがとうございます。

現在では、共同購入申込書や、各お店でもカンパ金を募っております。引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

配送センターでは、組合員さんから仕分け袋（半透明袋）、リユースびん、トレイ、モールドバック、カタログの回収をしています。これらは、捨てればゴミ、活かせば資源となる重要なものです。例として、回収した袋は、リサイクルすることで、新しく袋を作る際に必要なプラスチックを減らすことができます。また、プラスチックごみを減らし、その焼却により発生するCO₂の量も抑えることができます。

回収率100%を目指し、グリーンコープの大切な資源をみんなで守りましょう。

東地域本部 北部センター長 藤井 貴史

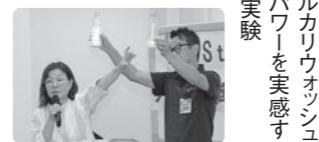
Let's Study!! ワーカー学習会

くまもとワーカーズ・コレクティブ連合会理事会主催、グリーンクラブ（グリーンコープ納入業者の会）協賛で、商品学習交流会を2回に分けて開催しました。これは、くまもとで働く異業種ワーカーズ（生協系と福祉系）が一堂に会し、登壇したメーカーの商品説明を見て、聞いて、使って、学び（持ち時間は各社15分）、交流の部では学習内容を共有し、語り口を得て利用普及に繋げるという、画期的な初の試みとなりました。

株式会社エムシーサービス



株式会社地の塩社



株式会社山一



有限会社矢野畜産



9月27日(土) 於：グリーンコープ生協くまもと本部会議室

参加者合計102人

株式会社藤井養蜂場



松合食品株式会社



リバークリーン株式会社



クルメキッコ株式会社



試食を交えた学習会



8班に分かれて交流



アピールポイントを発表

9月27日の開会挨拶で、鹿本の配送とキープ&ショップを運営している一般社団法人リバティ代表の関谷真紀さん（生協系ワーカー）が「たくさんの商品を毎日のように組合員さんへお届けしているにもかかわらず、商品を作ってくださっているメーカーさんの想いや熱意にふれる機会が減多にないので、今日の恵まれた4時間は本当にありがたいです」と言われたとおり、初めて話を聞くワーカーも多数いて、真剣な様子でメモを取っていました。

登壇した各メーカーの講師が熱く語る商品について、実際に試食や試供品や実験などで見聞きすると理解が深まり、愛着が湧き、後半の座談会形式の交流会後には、利用普及に繋がる「共通の意識と言葉」が獲得できていて、今後、アピールチラシを作成するポイントを参加者全員で共有することができました。

初めての試みだったので幾つか反省点もありましたが、登壇方式の学習会はメーカー側の負担も少なかったようで、自分が講師ではない場面では、他メーカーの商品の話も聞けて、とても好評だったようです。

多くの参加者が「とても勉強になった」との感想を寄せていて、さっそく次年度に向けて、開催希望の声が出ていました。

グリーンクラブは380社ほどありますが、今日は、その中から語れる、喋れる、熱い想いを持った8社が来ています。噛みしめて味わって体感して帰ってください。



グリーンクラブ熊本支部の
林尚樹支部長

株式会社地の塩社



株式会社生活アートクラブ



株式会社ナカシン冷蔵



株式会社山一



10月4日(土) 於：桜十字ホールやつしろ

参加者合計94人

株式会社内田安喜商店



株式会社稲石



マルキン食品株式会社



株式会社ビッグファイブ



10月4日の開会式で、労働協同組合たすけあいワーカーズひとつ理事長の山下ゆかりさん（福祉系ワーカー）は「このように生協系と福祉系が一緒になって分かりやすい学習会が受けられて、とても良かったと思います。福祉系は生協系と違って、すぐに利用普及に役立てられるわけではないけれど、自分たちのいる施設などで今日得た情報を意識しながら、利用していきたいと思います」と挨拶しました。



グリーンクラブ熊本支部の
林尚樹支部長

from ネグロス・クリスマスカンパ



フィリピン・ネグロス島の飢餓救済から始まったカンパは、今ではフィリピン（ネグロス島・北部ルソン島）、インドネシア、東ティモールの支援へと広がっています。「from ネグロス・クリスマスカンパ」で集まったカンパ金は、人々の自立を支える大きな財源のひとつとして活かされてきました。カンパ金の半分はAPLA^{※1}を通して海外支援活動に活かされ、半分はATPI^{※2}に届け、民衆交易の原点であるネグロスを支援する活動に活かしていただきます。

※1…オルタナティブ・ピープルズ・リンケージ in アジア。「農を軸とした地域づくり」のためのネットワーク構築を目指して、出会いや交流の場の創造をすすめる特定非営利活動法人。
※2…オルター・トレード・フィリピン社。マスコバド糖の製造やバラゴンバナナの集荷、輸出など、フィリピンで民衆交易を担っている。ネグロスの小規模な農民たちが自立し、持続可能な生活ができるように支援している。

皆さんのカンパが アジアの人々の自立を支えます！

017 一口 200円

018 一口 500円

カタログGREEN36・37号の、申し込み注文書の上記番号のところに、カンパする口数をご記入ください。



12月22日(月) は キャンドルナイト

およそ20年前にアメリカのエネルギー政策に反対して世界的に始まった、スローライフ運動。

世界共通の日である夏至と冬至の日に加えて、グリーンコープでは、東日本大震災の3月11日にキャンドルナイトの取り組みを呼び掛けています。

グリーンコープでんき お申し込みは↓
グリーンコープ生協 10月13日現在 129,506,000円
くまもとの状況 (10月) 「グリーンコープでんき」申込状況 10月24日現在 828件



お気軽に
お電話ください♡
待ってまーす！

もしもし♪ 電話コーナー



お金の問題、相談できます。

生活再生相談室

月～金/8時30分～17時30分(上天草は17時15分)
第1・3土/9時～12時
熊本相談室
☎096-243-2100
八代相談室
☎0965-45-5133
上天草相談室(土曜日は休み)
☎0969-24-8330

生活まるごと
なんでも相談できます。

ふくし情報でんわ

ごようは ふくし
フリーダイヤル ☎0120-540-294
携帯電話からは
☎096-337-7226
月～金/10時～16時
※祝日は休み

24時間受付・年中無休 グリーンコープ 葬祭サービス

☎0120-222-782
「自然庵」との協働事業です。葬儀だけでなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

昼や夜の張り替え、引っ越しなど、お気軽にお問い合わせください。

生活情報誌

くらしアップ くまもと

ホームページ▲
☎0120-518-141
フリーダイヤル
月～金/9時～17時30分
窓口：グリーンコープレインボー



編集者だよ！
11月22日、二十四節気の小雪(せつ)を迎える。今夏の長く厳しかった猛暑を思い返せば「よくぞ季節よ巡ってくれた」という感じなんだが、熊本の秋は本当に短いので、今は「雪と言われましても…」な気分でも、あつという間に冬到来だと思おう。あと1ヶ月半で今年も終わるのか。そう、これだって信じられない。いや信じてくれない。もう次年度のことを考えて、鬼が笑い過ぎて腹痛を起こしそうだ。(磯川)

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会
編集/広報室
発行所/〒860-0056
熊本市西区新土河原2丁目1-1
☎096-324-8118(代)
FAX 096-324-8123
印刷所/ホープ印刷株

■東地域本部 25,790人
■西地域本部 37,680人
合計 63,470人
(10月25日現在店舗組合員を含む)

グリーンコープ生協くまもと リユース・リサイクル状況(9月分)			
牛乳びん 回収率※ 98.1%	カタログ 回収率 66.3%	リユースびん 回収率 97.7%	リサイクルトレイ 回収率 65.3%
仕分け袋 回収率※ 21.97%	モールドバック 回収率※ 99.3%	※グリーンコープ全体の回収率	

グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<https://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中！
ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらの二次元コードよりアクセスできます。➡

